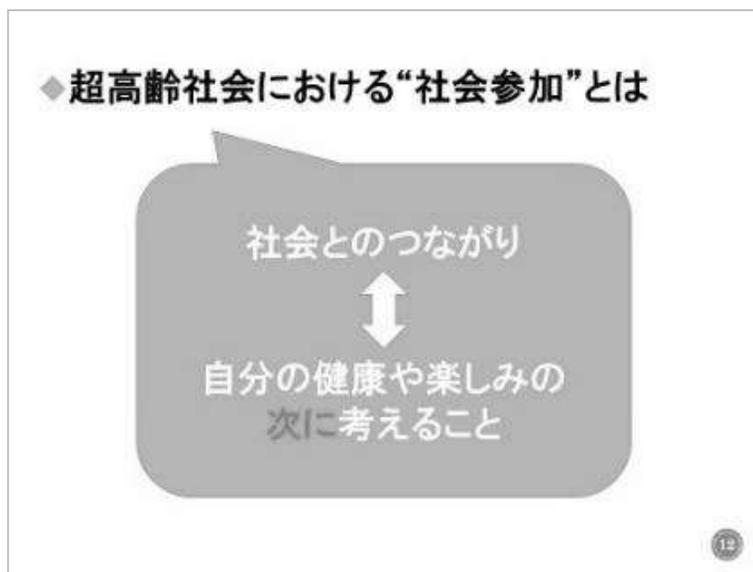


社会参加をしているシニアの世代というのは、特徴として、やはり体力も十分備えた状態で、社会参加をすることができるというところを1つ踏まえた上で、超高齢社会、高齢化率が平成26年で全国的には26%、4人に1人以上の方が65歳以上。三重県は、平成26年10月で27.1%とホームページに書いてありましたので、全国平均より1%多い、高齢者の割合が全国平均よりもちょっと多いという状況かと思えます。



#### ●超高齢社会での社会参加の在り方

そういう超高齢社会において、社会参加するというのはどういうことなのか。社会とのつながりを持つというのは、じゃ、何をすればいいのかというところを少し考えますと、まずは御自身の健康というところで、先ほどの運動とか、食事で、御自身がまず健康を整えるということとはとても大事だと思います。そして、その次に趣味で楽しみをしていく。そういうことももちろんとても大事なことです。ですが、高齢者に満たされた社会の中で、次に考えていかなければいけないことがあるんじゃないかなと思います。